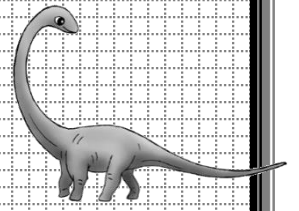


2023年7月

地質 — No. 27

# けんぱくものしりシート

## プロタニソセラス ハナイイ



むづか 難しい名前だわ。これは  
なん か せき 何の化石かしら？

おもしろ 面白い形をして  
いる化石だね。  
うみ ちか た の は た 海に近い田野畑  
むら さんしゅつ 村で産出してい  
るから、もしかし  
て、海の生物の化  
せき 石かな？



### 【プロタニソセラス ハナイイ】

ちゅうせいだいぜん きはくあ きやくおく まんねん おくねんまえ  
中生代前期白亜紀(約1億4500万年～1億年前)  
いわてけんしもへいぐんた の は た む ら  
岩手県下閉伊郡田野畑村



ケンくんは、するどいわね。実は、アンモナイトの仲間の化石なのよ。




え？ うそー。アンモナイトの仲間だとは思わなかったなー。私たちが知  
っているアンモナイトは、カタツムリのようなうず巻きまの形かたちをしているよ。



そうよね。多くおおの人がイメージ  
するのは、このアンモナイトの  
形かたちよね。

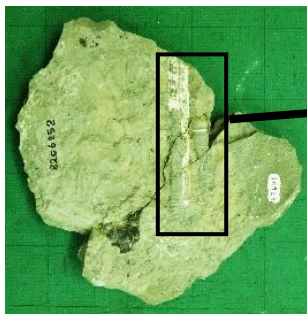


うず巻きまの形かたちとは異ことなり、うず巻き  
がほどけたような形かたちやクリップ   
のような形かたちをしたアンモナイトもあ  
るのよ。それらをまとめて異常いじょう巻き  
アンモナイトというの。では、異常いじょう  
巻きアンモナイトをいくつかご紹しょう介  
しましょう。

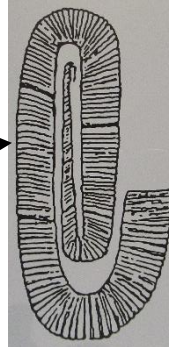
いじょうま すべ いわて さんしゅつ  
異常巻きアンモナイト(全て岩手で産出)



①【イディオハミテス】



②【ポリプチョコセラス】



②は、【プロタニソセラス ハナイイ】と同じケースに展示しているよ。探してみてね！



かつて、異常巻きアンモナイトは、奇形(生まれつきの異常)や病気による変化と考えられたこともありましたが、その後の研究により、こうした形が一定の規則性に基づいて形づくられたものであることがわかってきたのよ。



それぞれ、決まった形のパターンがあったということなのね。



そうなの。そして、色々な形の違いはそれぞれの生息している環境に適応するためとも考えられているのよ。



へー。生活しやすいように形を変化させたのかもしれないね。色々な種類のアンモナイトがいることがわかったよ。



そして、今回紹介した、このプロタニソセラス ハナイイは、2018(平成30)年に新種として認定されたのよ。



新種？ それはすごいね！ これからまだまだ新しい種類のアンモナイトが見つかるかもね。どんな形のアンモナイトかな。これからも楽しみだなあ！

きほんじょうほう  
アンモナイト基本情報

イカやタコの仲間。古生代デボン紀(約4億1900万年~3億5900万年前)に地球上に出現し、中生代白亜紀末(約6600万年前)に絶滅。



参考文献 土屋健 2015年『生物ミステリーPRO白亜紀の生物 上巻』他

- 「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34  
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート  
『プロタニソセラス ハナイイ』

2023年7月発行 地質—No.27

■参考文献

- ・ 土屋健 2015年『生物ミステリーPRO 白亜紀の生物 上巻』
- ・ 猪郷久義他 2011年『ニューワイド学研の図鑑 鉱物・岩石・化石』